

# 第2日

\*\*\*\*\* 小倉競輪 ファンクラブ \*\*\*\*\*

vol.1557 2019/01/25

制作・編集責任／コンドル出版社 武田 圭二

-----  
<http://www.kokurakeirin.com/>  
-----

-----  
【小倉競輪場】 電投番号 [ 8 1 # ]  
-----

-----  
☆ 市営 第9回 前節 第2日 スーパーナイター濱田賞 ☆  
スペースナイトレース ( F I ) 1 2 R 制  
-----

-----  
2019/1/☆・26(土)・27(日)  
-----

《目 次》

◆展望&出場予定選手コメント

《展望&出場予定選手コメント》

■ ■ 1 R ■ ■ 出走表 (本命率40%) (発走時間15時23分) (電投締切15時20分)

<展望> 『先行1車同然に頑張る「細田」』

齋藤勝 (53期) の弟子は③ (細田)、現在は師匠と同じ年の佐古雅俊 (58歳) がやってる  
広島バンクでの早朝練習に参加する事で脚の方は確実に上って居り、こゝはラインの⑤ (山根)  
に初日迷惑掛けた⑦ (赤松) を背に自信ある逃げに徹し切る。初日は永田秀佑に任せて悔いを残  
した⑨ (安部) は実は自力には自信ありなので、① (白川) に任された事で逃げるか、流れでは  
(細田) の番手で勝負する。⑥ (幡中) は、同期⑧ (橋本大) が117期に合格した息子に  
「ザ・競輪」を見せると言っていたので任せるとの事。② (橋本紀) も単の一角。

<出場予定選手コメント>

× 1 白川有司      あれは付いて行けない。安部の番手。  
注 2 橋本紀彰      河上さんに任せての事なので。決めず。  
◎ 3 細田純平      久保さんを追えば良かった。一生懸命。  
4 越川一寿      余裕はあったけどね。橋本紀の番手。  
○ 5 山根泰道      木村に離れては。ラインの細田です。  
6 幡中幸弘      同期の橋本大のやる気に任せます。  
7 赤松誠一      細田に任せた流れで、中国の後。  
8 橋本大祐      コメントは失敗ですね。自分でやります。  
▲ 9 安部龍文      永田は強いのにね。こゝは自分で。

<展開予想>

←【3】57【9】1【2】4【8】6

<穴を探る> (安部) の自力戦。9 = 1

2車単 3 = 5    3 = 9    3 - 1

3連単 3 = 5 - 2 9

■ ■ 2 R ■ ■ 出走表 (本命率50%) (発走時間15時46分) (電投締切15時43分)

<展望>『何時迄も強い「中澤」が主役』

実弟の央治(S2)同様、競輪選手を200パーセントエンジョイしてる⑦(中澤)、この明るさはデビューから変わらず、大きな怪我を何度もやってるのに、この頑張りには頭が下がるもの、初日のレースを悔やんでいたと言う事はそれだけの練習をしてるからであり、こゝは後輩②(菊谷)に任せての首位奪り。任された(菊谷)の力量はこんなものではないので。逃げ1車の⑥(永田)はムラがあり過ぎるが、2前回の高知予選では1着を取ってるし、先行1車でもあり逃げてしまえば。S下がりの①(伊藤)はやるしかない。

<出場予定選手コメント>

- × 1 伊藤拓人 久保さんに付いて行けないでは。自力・自在。
- 2 菊谷信一 木村君のレースをやりたかった。何でも。
- 3 石田岳彦 鈴木は勝負してくれたので。こゝも任せる。
- 注 4 森山昌昭 九州ラインで永田の番手。
- 5 佐藤 謙 9番手ではどうにも、こゝは決めず。
- ▲ 6 永田秀佑 中団が取れて迷いが出た。反省の自力。
- ◎ 7 中澤孝之 南関が前を取るとはね。後輩信一(菊谷)。
- 8 鈴木達也 4番手で競るなら番手でしたね。自在。
- 9 進藤浩行 前に離れてる様では。拓人に任せる。

<展開予想>

←【6】4【1】9 5【2】7【8】3

<穴を探る> (永田)の逃げ切り。6-4 6-1

2車単 7=2 7=6 2-6

3連単 7=2-146

■ ■ 3 R ■ ■ 出走表 (本命率40%) (発走時間16時09分) (電投締切16時06分)

<展望>『初日の出来で単騎「久保」を抜擢』

予選の⑦(久保)は、⑤(瀬戸)を7番手から何度も中井大介にブロックを貰い乍らもあきらめず捲り切ったのは、調子なのは紛れもない事実、こゝは単騎に成ったが好きに走れるのは大歓迎か、先行レーサー①(隅田)と(瀬戸)の面子を懸けた主導権争いを捲るものと信じて。(瀬戸)に成った地元③(別所)が対抗格。この年齢に成って脚力アップしてる②(小川)は、立ち直ってる⑥(宮崎)を仕掛けさせる事での単進出。先行とキッパリコメントした男らしい(隅田)は、⑨(深井)④(北村)を連れて粘り抜く。

<出場予定選手コメント>

- × 1 隅田洋介 先行したが課題ばかりですよ。先行です。
- △ 2 小川 巧 勇二は頑張ってくれました。ラインの宮崎。
- 3 別所英幸 曾我は強過ぎますよ。こゝは瀬戸。
- 4 北村 篤 前に付いて行っただけです。関東の後。
- 注 5 瀬戸晋作 逃げて正解。後2人なら自力。
- 6 宮崎康司 本当に疲れしました。2車なら自力・自在。
- ◎ 7 久保将史 1着でも後に迷惑掛けては。単騎。
- 8 下田和美 前が強くて追走一杯。九州でまとまる。
- 9 深井高志 前に離れてる様では。隅田に付いて行く。

<展開予想>

←【1】94【7】【6】2【5】38

<穴を探る> (小川)が狙い。2-6 2-7

2車単 7=3 7-2 7-1

3連単 7-3-25 7-1-29

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表 (本命率 85%) (発走時間 16時33分) (電投締切 16時30分)

<展望>『力付けた「曾我」は多分大丈夫』

小倉は昨年11月に走ったばかりは①(曾我)、初日のパワーはその時より一段とアップしているのが予選11秒0のハロン、先輩興呂木雄治から貰ったフレームはバッチリだった様で、今回は初優勝しか狙ってないなら負ける訳にはいかない。後は初めて連携する地元⑨(松尾)、付いて行けば逆転は互角。④(中井)迄が九州ライン。⑦(平沼)③(栗林)の北日本コンビに任された、来期S級の⑤(河上)が果敢に攻めた時に狙いに成るのは、何でもやれる②(田中)、捲りに成るか番手に飛び付くかは展開次第。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 曾我 圭佑 興呂木さんから貰ったフレームが大当り。逃げます。
- △2 田中 勇二 飛び付けず、入れて貰った時は一杯。自在。
- 3 栗林 巧 河合は強いですね。平沼さんの後です。
- 4 中井 大介 久保を止め切れなかったのが。透(松尾)。
- 注5 河上 陽一 鐘で行くべきでした。北の前で自力。
- 6 藤田 真 同期の鳥丸が4番手固めたからですよ。単騎。
- ×7 平沼 由充 52歳の小川さんにやられた。河上は初。
- 8 田村 浩章 前を抜けないでは弱いとしか。田中です。
- ◎9 松尾 透 西本さんに感謝。初めての曾我です。

<展開予想>

←【1】94【2】8【5】73【6】

<穴を探る> (田中)の首位。2-1 2-9

2車単 1=9 1-2 1-7  
3連単 1=9-24

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表 (本命率 75%) (発走時間 16時58分) (電投締切 16時55分)

<展望>『特進へひた走る「河合」は本物』

日大時代は野球で頑張った⑨(河合)、この道に入り順調に出世街道を驀進していたが、昨年11月の当地決勝で痛い目に遭った事で、京王閣に戻り高橋築・古川宗行と激しい練習をしたのか前2場所の完全V、初日を逃げ切った事で113期4人目のS級特進迄マジック2ならこゝでは勝つしかない。後はS下がりの実力者①(大藪)。④(伊藤)が3番手を固めるラインは強力。四国の2人は別々に闘う事に成ったのは個性派だからか、共に好調なのは楽しみ。⑦(西本)は愛知の2人に任された以上はの自力勝負。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 大藪 宏 ⑧番の飛び付きを凌いだだけでも。初の河合。
- △2 吉松 直人 伸びたので調子は良い。自分でやる。
- 3 富永 益生 藤田のお蔭ですよ。こゝは西本。
- 4 伊藤 彰規 準決勝なら良かった。こゝは関東の後。
- 注5 木村 浩宣 河合の踏み直しは凄いね。単騎でも自力。
- 6 鳥丸 晃順 同期の藤田ラインを選び正解。吉松です。
- ×7 西本 直大 タイミング良く行けた。相手強いが自力。
- 8 山中 貴雄 5着で準決はラッキー。富永先輩。
- ◎9 河合 佑弥 練習の成果ですね。連勝する先行。

<展開予想>

←【9】14【2】6【7】38【5】

<穴を探る> (吉松)が抜け出す。2-9

2車単 9-1 9-2 9-7  
3連単 9-1=27

■ 6 R ■ 出走表 (本命率 75%) (発走時間 17時23分) (電投締切 17時20分)

<展望> 『小倉に強い「荒牧」で安泰』

初日の⑥(荒牧)は、冷静に中嶋里美を追い掛けて直線一気に抜け出し絶大な人気に応えたのは流石で、如何なく力の違いを見せ付けたもの、こゝも人気集中するが、こんなプレッシャーは何時もの事なので油断する事なく全力で頑張り、連勝で石井貴子と決勝戦で闘う事にする。対抗は新人にしてはしっかりしてる④(那須)、こゝも(荒牧)にマークしてるか、前々に攻めての2着が1番人気。次いで自力の①(佐藤)に、巧者②(大谷)、そして先行する事に対して迷いが無い⑦(渡口)迄の2・3着は伯仲。

<出場予定選手コメント>

- △ 1 佐藤亜貴子 前に出た時点で一杯でした。自力です。
- × 2 大谷香奈 前に追い付かないでは力不足。流れ見て。
- 3 山路 藍 やっぱりダメですね。流れに乗って。
- 4 那須萌美 石井さんを抜きたかったですね。流れ見て。
- 5 岡村育子 内が空いたので4着に入れた。前々。
- ◎ 6 荒牧聖未 調子は良いですね。自力で人気に応えます。
- 7 渡口まりあ 石井さんに飛び付きたかった。自力。

<展開予想>

←【1】 2【6】 4 5【7】 3

<穴を探る> (荒牧)の連勝で決まるレース。

2車単 6-4 6-1 6-2  
3連単 6-4-127

■ 7 R ■ 出走表 (本命率 90%) (発走時間 17時48分) (電投締切 17時45分)

<展望> 『今秋No.1「石井」で再勝不動』

初日は調子を試したかったのか、渡口まりあを使えたのに敢えてホームから仕掛けた⑤(石井)、大名マークの那須萌美にあわや抜かれそうに成ったが、本命の責任感で踏み直したのがこの選手最大の長所、こゝは初日より骨があるメンバーなので、何時も以上に気合入れての自力で連勝決める。逃げがすっかり定着した①(中嶋)の残りを第一に、力ある③(小林)の勝負強さが3着の有力候補。順当なら3人のワン・ツースリーで決まりそうな本命レース。

<出場予定選手コメント>

- 1 中嶋里美 同級生の荒牧には勝ちたかった。自力です。
- × 2 島田優里 那須さんに付いて行けなかった。取れた位置。
- △ 3 小林彩乃 ドームは走り易い。2着には入りたかった。前々。
- 4 山口菜津子 バックで乗り越えたし悪くない。取れた位置。
- ◎ 5 石井貴子 1周行くと決めてタレたのは課題。自力。
- 6 森 美紀 無事完走が現在のテーマ。取れた位置。
- 7 溝口香奈 復帰戦にしては良かった。取れた位置。

<展開予想>

←【1】 2【5】 3 4 7 6

<穴を探る> (石井)は多分負けない。

2車単 5-1 5-3 5-2  
3連単 5-1-3

■ ■ 8 R ■ ■ 出走表 (本命率60%) (発走時間18時15分) (電投締切18時12分)

<展望>『反省しきりの「林」がパワー全開』

初日予選の②(林)は長尾拳太に被された事でサッと下げて7番手から仕掛け様としたが、長尾に徹底して警戒された事もあり行けずで、後の松尾信太郎・④(塚本)だけでなくファンに迷惑掛けた事でレース後は無言を貫いていたのは悔しくて堪らなかったからの事か、この一戦は結果に関係なく力出し切る事に専念する。番手に成った(塚本)は、体調不良を匂わしたのは不安材料。小倉バンクは嫌いじゃない⑨(金澤)には(林)にない経験があり、⑤(白岩)③(松永)を連れての逃げに捲りは気に成って仕方ない。尚⑦(三宅)は九州に行ける幸運。

<出場予定選手コメント>

- |          |                       |
|----------|-----------------------|
| 1 渡邊泰夫   | 三宅が九州に行くなら、その後。       |
| ◎ 2 林 大悟 | 人気してたのに済みません。自力。      |
| 3 松永 将   | 相川には世話に成ってますから。東で3番手。 |
| ○ 4 塚本大樹 | 地元を捨てる事は出来ないから。大悟(林)  |
| 注 5 白岩大助 | 相川に任せての事なので。金澤の番手。    |
| 6 藤原悠斗   | 桶谷さんが前々ならば任せます。       |
| △ 7 三宅裕武 | 小酒が来るとは思わなかった。九州の後。   |
| 8 桶谷明誉   | 工藤さんの後で固く成った。こゝは前々。   |
| × 9 金澤竜二 | 僕としてはやった方でしょう。自力です。   |

<展開予想>

← 8 6 【2】 4 7 1 【9】 5 3

<穴を探る> (金澤) 先頭の東勢。 5 = 9 5 - 3

2車単 2 = 4 2 - 7 2 - 9  
3連単 2 - 4 = 7 9 2 - 9 = 5

■ ■ 9 R ■ ■ 出走表 (本命率60%) (発走時間18時43分) (電投締切18時40分)

<展望>『地元小倉コンビに頑張っ欲しい』

予選の⑨(市橋)は菅原晃に任された事で鐘から逃げはしたが、焦って仕掛けたそうで、それで菅原に早目に来られてしまったのはこれ全て勉強か、こゝは仕事はしても裏切る事は無い先輩①(松尾)が後ならば、落ち着いて逃げるか、⑤(相川)に先制された時は、自信ある捲りを決めてこそこのホープ。地元戦連覇の夢は散った(松尾)だが、気落ちはしてないので。この後を主張したのはベテラン③(中川)。好気合⑧(高津)は四国の後とは決めず、納得したかったのか単騎で捲りを応用する気合。力ある②(小林)は(相川)が頼り。

<出場予定選手コメント>

- |           |                         |
|-----------|-------------------------|
| ◎ 1 松尾信太郎 | 大悟に任せての事なので。こゝは司優人(市橋)。 |
| × 2 小林圭介  | 金澤君は逃げてくれたのに力不足。相川君。    |
| △ 3 中川博文  | 前に離れてる様では。地元の後です。       |
| 4 梶應弘樹    | 大久保を頑張らせる事にしました。        |
| 5 相川永伍    | 後はもっと信用して欲しかった。自力です。    |
| 6 萩谷直正    | 誘導を追ったのがきつかった。関東の後。     |
| 7 大久保直也   | 前に付いて行けなかった。梶應さんの前で。    |
| 注 8 高津晃治  | もっと早く行くべきだったかな。単騎。      |
| ○ 9 市橋司優人 | 焦って踏み過ぎた。先輩と決める自力。      |

<展開予想>

← 【9】 1 3 【7】 4 【8】 【5】 2 6

<穴を探る> 関東コンビで独占。 2 = 5

2車単 1 = 9 1 - 3 1 - 2  
3連単 1 - 9 = 2 3

■ 10R ■ 出走表 (本命率 50%) (発走時間 19時13分) (電投締切 19時10分)

<展望>『気魄の「野原」は頼もし過ぎる』

決して体躯には恵まれてないのにいざレースに成れば闘志ムキ出しに攻めまくるのは⑤(野原)、やさしい風貌をしているが、心の内は常に燃えたぎって居り、その代償が手痛い落車(鎖骨々折)だが、そんな事で怯む根性でなく、このレースも初日同様攻めて攻めまくる。問題は veteran②(北野)が(野原)の動きに付け切れるかどうか。111期生の大物⑦(松本)、初日の逃げ切りは圧巻で(野原)に遜色ない若者、veteran①(三宅)の援護を信じての逃げは本命とは同等。そして結束する北日本トリオも侮れない。

<出場予定選手コメント>

- × 1 三宅 伸 九州を選んだ結果なので。松本の番手。
- 2 北野 武史 野原は頑張りましたよ、付いて行きます。
- 3 佐々木 省司 中西を止めるのは難しかった。再度櫻井。
- 4 小島 歩 準決に乗れて良かった。こゝは中近の後。
- ◎ 5 野原 雅也 北津留さんを合わせただけでも。自力です。
- 6 小酒 大勇 谷口が遅かったので粘った。北の先頭です。
- ▲ 7 松本 貴治 小倉のバンクは凄く走り易い。自力。
- 8 大澤 雄大 伸びたでしょう。瀬戸内に行きます。
- 注 9 櫻井 正孝 飛び付く事しか考えてなかった。大勇(小酒)。

<展開予想>

←【7】18【5】24【6】93

<穴を探る> 瀬戸内コンビを。 7=1

2車単 5=2 5=7 5-1

3連単 5-2=17

■ 11R ■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 19時45分) (電投締切 19時42分)

<展望>『奮起の「翼」がこゝは逃げる』

初日特選の⑦(北津留)は、①(荒井)に「1度は叩け」と言われてたのに遅れてしまい、結果は野原雅也の逃げを叩けずの惨敗、これが(翼)と言ってしまうとそれ迄乍ら、ワールドクラスのパワーを有してるだけに勿体ない限り、再び(荒井)に任されて⑨(菅原)迄ならば先行が一番無難な戦法か。(荒井)は人気を考えて残しに行く。(北津留)に対して逃げを挑むのは⑧(谷口)か。先輩③(三宅達)に任された⑤(工藤)は叩き合っただけで脚力ロスするより、初日みたいな捲りが主戦法。それは②(加藤)に任された④(松坂)にも同じ事が当てはまる。

<出場予定選手コメント>

- 1 荒井 崇博 翼が行けなかったでは。晃がいゝなら翼。
- 2 加藤 圭一 太樹(小原)に任せての事なので。洋平(松坂)。
- △ 3 三宅 達也 前の頑張りで3着。後輩工藤ちゃん。
- 注 4 松坂 洋平 捲りが決まったが、仕掛け遅れたのが。自力。
- × 5 工藤 文彦 1着迄届いたと思ったのに。先輩と決める自力。
- 6 笹倉 慎也 全部長尾がやってくれた。谷口です。
- ◎ 7 北津留 翼 行けなかったのは力不足。自力で頑張る。
- 8 谷口 遼平 まさか小酒が粘るとはね、2車でも自力。
- 9 菅原 晃 市橋には悪かったが出た。九州3番手。

<展開予想>

←【7】19【4】2【5】3【8】6

<穴を探る> (工藤)の捲りに(三宅)。 3=5

2車単 7=1 7-3 7-5

3連単 7=1-9

■ ■ 1 2 R ■ ■ 出走表（本命率 6 5 %）（発走時間 2 0 時 2 0 分）（電投締切 2 0 時 1 7 分）

<展望> 『「吉澤」「芦澤」で今度こそは』

初日特選の⑦（吉澤）は、野原雅也と北津留翼の先陣争いをしっかり中団から、こゝの⑤（東口）がブロックに来た上を捲り切ったの快勝はこれ全て力の成せる業か、再度先輩①（芦澤）と一緒に逃げを第一に捲りはあくまでも展開次第。番手の（芦澤）は付いて行けなかった事に対し涙を流さんばかりに悔しがっていたので、こゝは大丈夫と判断。初日は野原雅也で今度は後輩③（中西）に成った（東口）は2人で決める事を優先するが、それでも（吉澤）に行かれた時は、3着内はキープしてる力量の実力者。

<出場予定選手コメント>

- |          |                        |
|----------|------------------------|
| ○ 1 芦澤大輔 | 純平に付いて行けず済みません。再度純平。   |
| 注 2 小原太樹 | 正直言って体調が。新田さんの前で自力。    |
| × 3 中西 大 | 捲りではダメでしょう。2車でも先行。     |
| 4 森川大輔   | 大（中西）にしっかり踏み直された。後輩長尾。 |
| △ 5 東口善朋 | 野原は何時も頑張ってくれる。後輩大（中西）。 |
| 6 長尾拳太   | 後が1着なら良かった。先輩の前で自力。    |
| ◎ 7 吉澤純平 | 中団取れたのが勝因。先輩と決めます。     |
| 8 三ツ石康洋  | 松本は強く成ってますね。想い出作りに茨城。  |
| 9 新田康仁   | 2着に入れず済みません。修正して小原。    |

<展開予想>

←【7】 1 8 【2】 9 【3】 5 【6】 4

<穴を探る> 和歌山コンビ。 5 = 3

2車単 7-1 7-5 7-3

3連単 7-1-2 3 5